

## 佐藤国際交流賞

佐藤国際交流賞は、佐藤昌氏が社団法人日本公園緑地協会会長、名誉会長として長年に亘り我が国の公園緑地行政の発展並びに海外諸国との専門的交流や東洋、欧米諸国の公園緑地制度等に関する数々の優れた研究著述を通じ、造園分野における我が国の国際的地位の確立に大きな貢献をされたことを記念して、平成4年に設けられております。

### 第25回佐藤国際交流賞受賞者（敬称略・五十音順）

① かねきよ のりひろ  
**金清 典広**（60歳）

現 高野ランドスケーププランニング株式会社代表取締役

#### 受賞理由

氏が代表を務める高野ランドスケーププランニングがマレーシアに現地法人を開設したことを機に、インドネシア・タイ・パキスタン・台湾・アフリカ等々の各国で造園調査・計画・設計に携わった。オーストラリア庭園協会主催の会合にて講演を行った他、IFLA Eastern regionのコンファレンスで事例を発表するなど海外における活躍はめざましい。中でも、(財)日本伝統文化協会発注のフランス アルペール・カーン庭園内の日本庭園再整備では、主任技術者としてフランスの庭師と相互理解を深めつつ技術的指導を行ったことで、オードセーヌ県知事より功労賞を授与されており、その功績は大きい。

② はなしろ よしひろ  
**花城 良廣**（66歳）

現 一般財団法人沖縄美ら島財団 理事長

#### 受賞理由

氏は、亜熱帯性植物の導入による沖縄振興のため、アジア諸国の植物調査や研究者等と交流した。また、30年間毎年、国際洋蘭博を沖縄で開催し、各国調整・国際交流の主導的役割を果たした。さらに、アジア太平洋蘭会議・蘭展を沖縄に誘致し、委員長代行として尽力、25カ国等の参加を得て成功させた。その他にも海外展示会（クアラルンプール蘭盆栽ショー、クチン国際蘭展、モントリオール・モザイカルチャー世界博）への出展、日本ベトナム友好40周年の桜祭りに、寒緋桜100本の提供と植栽・管理の技術指導を行うなど、国際交流へ多大な貢献をした。

③ バリー・マクローリン (62歳)

元 ロンドン市 王立ケンジントンチェルシー区 公園担当部長

**受賞理由**

氏は、ロンドン市の王立ケンジントン・チェルシー区の公園担当部長として、2012年5月天皇皇后両陛下訪英時のホーランドパーク内京都庭園のご案内、同年7月の福島庭園の新規整備と開園式の開催、同年11月の福島県三春町の小学生との交流、2013年3月11日の天皇陛下のお言葉（東日本大震災への感謝）の石碑の設置及び除幕式の開催、同年9月の伊吹衆議院議長の訪英時の京都庭園及び福島庭園のご案内など、公園・日本庭園を通じ、日英の文化交流、相互理解の促進に多大なる貢献を行った。